

# おきかえて たしかめる こそあど言葉

なまえ \_\_\_\_\_

小3/1まいめ こうほを —の—の ところに入れて 読んで みよう

ひづけ \_\_\_\_\_

—の—の こそあど言葉が さしている ものを ①～③から えらんで、番号を 書きましょう。  
①～③を 1つずつ —の—の ところに入れて、上の 文と 合うか たしかめましょう。

1 朝は ジュース、昼は お茶、夜は 牛にゅうを のみました。

こうほ

① お茶

② 牛にゅう

③ ジュース

(1) 昼は それを コップに 入れて のみました。

(2) 夜は それを 半分だけ のみました。

2 土曜日は こうえん、日曜日は プール、月曜日は としょかんへ 行きました。

こうほ

① プール

② としょかん

③ こうえん

(1) 土曜日は そこで 弟と 待ち合わせを しました。

(2) 月曜日は そこまで 自転車で 行きました。

3 げんかんに 父の かさと、弟の ボールと、ぼくの 長ぐつが あります。

こうほ

① かさ

② ボール

③ 長ぐつ

(1) 弟は 自分の それを 外へ 持って 行きました。

(2) ぼくは 自分の それを ぞうきんで ふきました。

4 朝は 川へ、昼は 山へ、夕方は 小学校へ 行きました。

こうほ

① 山

② 小学校

③ 川

(1) 昼は そこで 少し 休みました。

(2) 朝は そこで シャシんを とりました。



# おきかえて たしかめるこそあど言葉

なまえ \_\_\_\_\_

小3/2まいめ 4つの こうほから えらび、つかわない こうほも 見つけよう

ひづけ \_\_\_\_\_

—のこそあど言葉が さしている ものを ①～④から えらんで、番号を 書きましょう。  
さいごに、どの 文にも 当てはまらなかった こうほの 番号を、  
「つかわない こうほ」の □に 書きましょう。

## 1 姉は ノート、兄は はさみ、妹は ぼうし、ぼくは コップを 買いました。

こうほ

① ノート

② はさみ

③ ぼうし

④ コップ

(1) 兄は 買った それを ふくろに 入れました。

(2) ぼくは 買った それに 名前を 書きました。

(3) 妹は 買った それを 先生に 見せました。

つかわない こうほ

## 2 父は プール、母は 花や、姉は ゆうびんきょく、ぼくは 本やへ 行きました。

こうほ

① プール

② 花や

③ ゆうびんきょく

④ 本や

(1) 母は そこで となりの 人と 話しました。

(2) ぼくは そこで 友だちに 会いました。

(3) 父は そこで かさを わすれました。

つかわない こうほ

## 3 母は なべ、父は フォーク、兄は タオル、姉は せっけんを 持って きました。

こうほ

① せっけん

② なべ

③ フォーク

④ タオル

(1) 父は 持って きた それを たなに しまいました。

(2) 姉は 持って きた それを ふくろから 出しました。

(3) 母は 持って きた それを 台の 上におきました。

つかわない こうほ



# おきかえて たしかめるこそあど言葉

小3/3まいめ さしている言葉を文章からさがして書こう

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

—のこそあど言葉がさしている言葉を、上の文からさがしてそのまま書きましょう。  
こうほはならんでいません。上の文の中に答えがかくれています。

**1** ふでばこに 兄の ものさし、姉の のり、ぼくの えんぴつ、妹の けしゴムがあります。

(1) ぼくは 自分の それを 先に 出しました。

(2) 妹は 自分の それを なくして しまいました。

(3) 兄は 自分の それを かばんに 入れました。

**2** 兄は としょしつ、姉は ほけんしつ、ぼくは たいいくかん、妹は おんがくしつへ 行きました。

(1) ぼくは そこで 友だちを まちました。

(2) 妹は そこで 先生と 話しました。

(3) 姉は そこで 名前を よばれました。

**3** かばんに 姉の ハンカチ、兄の 水とう、ぼくの とけい、妹の バナナがあります。

(1) 妹は 自分の それを 母に わたしました。

(2) ぼくは 自分の それを つくえに おきました。

(3) 姉は 自分の それを かばんから 出しました。



# おきかえて たしかめるこそあど言葉

なまえ \_\_\_\_\_

小3/4まいめ 3行のお話を読んで、はなれた行の言葉を見つけよう

ひづけ \_\_\_\_\_

—のこそあど言葉がさしているものを①～③からえらんで、番号を書きましょう。  
そのうえで、その言葉が1～3のどの行にあるかも書きましょう。  
すぐ前の行に出てくる言葉が答えとはかぎりません。

こうほの番号

行

1 1 おし入れに兄のラッパと、姉のギターがあります。

2 たなの上にはぼくのたいこがおいてあります。

3 母がたいこをとなりのへやへはこびました。

こうほ

① ラッパ

② たいこ

③ ギター

(1) 兄は自分のそれをおし入れから出しました。

行

(2) 姉は自分のそれを友だちに見せました。

行

2 1 土曜日はどうぶつ園、日曜日はすいぞくかんへ行きました。

2 月曜日はゆうえんちへ行きました。

3 火曜日にどうぶつ園の前を通りました。

こうほ

① どうぶつ園

② ゆうえんち

③ すいぞくかん

(1) 月曜日はそこでしゃしんをたくさんとりました。

行

(2) 日曜日はそこでおべんとうを食べました。

行

3 1 つくえの上に姉のふうとうと、ぼくのきつてがあります。

2 引き出しの中には母の毛糸が入っています。

3 妹がふうとうを持っていきました。

こうほ

① きつて

② 毛糸

③ ふうとう

(1) ぼくは自分のそれを父に見せました。

行

(2) 母は自分のそれを妹にわたしました。

行



# おきかえて たしかめる こそあど言葉

小3/5まいめ もの・ばしょ・ことが まざった しあげの 1まい

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

—の こそあど言葉が さしている ものを ①～③から えらんで、番号を 書きましょう。  
組ごとに、さしているのが もの・ばしょ・こと の どれかも 書きましょう。

1 おぼんに ぼくの おさら、兄の メロン、妹の ジュースが のっています。

こうほ

① おさら

② メロン

③ ジュース

(1) 兄は 自分の それを 自分の 前におきました。

(2) 妹は 自分の それを テーブルへ はこびました。

さしているのは (もの・ばしょ・こと)

2 ぼくは なわとびで 百回 とび、兄は 遠足に 行き、姉は かぜを ひきました。

こうほ

① 遠足に行った こと

② かぜを ひいた こと

③ 百回 とんだ こと

(1) 兄は その ことを 日記に 書きました。

(2) ぼくは その ことを 先生に 話しました。

さしているのは (もの・ばしょ・こと)

3 朝は びょういん、昼は としょかん、夕方は パンやへ 行きました。

こうほ

① びょういん

② としょかん

③ パンや

(1) 朝は そこで 近所の 人に 会いました。

(2) 昼は そこで 一時間 すごしました。

さしているのは (もの・ばしょ・こと)



# おきかえて たしかめるこそあど言葉【こたえ】

なまえ \_\_\_\_\_

小3/1まいめ こうほを —の ところに入れて 読んで みよう

ひづけ \_\_\_\_\_

赤い数字がこたえです。下の行は、きめての言葉と、上の文でそれとむすびつくこうほです。  
近い言葉やはじめの言葉をえらんでいたら、入れて読んでたしかめましょう。

## 1 朝はジュース、昼はお茶、夜は牛にゅうをのみました。

こうほ

① お茶

② 牛にゅう

③ ジュース

(1) 昼は それを コップに入れてのみました。

①

(2) 夜は それを 半分だけのみました。

②

(1) 「昼」→ お茶 / (2) 「夜」→ 牛にゅう

## 2 土曜日はこうえん、日曜日はプール、月曜日はとしょかんへ行きました。

こうほ

① プール

② としょかん

③ こうえん

(1) 土曜日は そこで 弟と待ち合わせをしました。

③

(2) 月曜日は そこまで 自転車で行きました。

②

(1) 「土曜日」→ こうえん / (2) 「月曜日」→ としょかん

## 3 げんかんに父のかさと、弟のボールと、ぼくの長ぐつがあります。

こうほ

① かさ

② ボール

③ 長ぐつ

(1) 弟は自分の それを 外へ持っていきました。

②

(2) ぼくは自分の それを ぞうきんでふきました。

③

(1) 「弟」→ ボール / (2) 「ぼく」→ 長ぐつ

## 4 朝は川へ、昼は山へ、夕方は小学校へ行きました。

こうほ

① 山

② 小学校

③ 川

(1) 昼は そこで 少し休みました。

①

(2) 朝は そこで シャシんをとりました。

③

(1) 「昼」→ 山 / (2) 「朝」→ 川

# おきかえて たしかめるこそあど言葉【こたえ】

なまえ \_\_\_\_\_

小3/2まいめ 4つの こうほから えらび、つかわない こうほも 見つけよう

ひづけ \_\_\_\_\_

赤い 数字が こたえです。いちばん 下の 赤い 数字が、つかわない こうほです。  
3つの 文に 入れて 読んで、どれにも 合わない こうほを さいごまで のこします。

## 1 姉は ノート、兄は はさみ、妹は ぼうし、ぼくは コップを 買いました。

こうほ

① ノート

② はさみ

③ ぼうし

④ コップ

(1) 兄は 買った それを ふくろに 入れました。

②

(2) ぼくは 買った それに 名前を 書きました。

④

(3) 妹は 買った それを 先生に 見せました。

③

つかわない こうほ

①

(1) 「兄」→ はさみ / (2) 「ぼく」→ コップ / (3) 「妹」→ ぼうし

## 2 父は プール、母は 花や、姉は ゆうびんきょく、ぼくは 本やへ 行きました。

こうほ

① プール

② 花や

③ ゆうびんきょく

④ 本や

(1) 母は そこで となりの 人と 話しました。

②

(2) ぼくは そこで 友だちに 会いました。

④

(3) 父は そこで かさを わすれました。

①

つかわない こうほ

③

(1) 「母」→ 花や / (2) 「ぼく」→ 本や / (3) 「父」→ プール

## 3 母は なべ、父は フォーク、兄は タオル、姉は せっけんを 持って きました。

こうほ

① せっけん

② なべ

③ フォーク

④ タオル

(1) 父は 持って きた それを たなに しまいました。

③

(2) 姉は 持って きた それを ふくろから 出しました。

①

(3) 母は 持って きた それを 台の 上におきました。

②

つかわない こうほ

④

(1) 「父」→ フォーク / (2) 「姉」→ せっけん / (3) 「母」→ なべ

## おきかえて たしかめるこそあど言葉【こたえ】

なまえ \_\_\_\_\_

小3/3まいめ さしている言葉を文章からさがして書こう

ひづけ \_\_\_\_\_

赤い言葉がこたえです。下の行は、きめての言葉と、上の文でそれとむすびつく言葉です。  
上の文に出てくる言葉を、そのまま書き写していれば正かいです。

**1** ふでばこに 兄の ものさし、姉の のり、ぼくの えんぴつ、妹の けしゴムがあります。

(1) ぼくは 自分の それを 先に 出しました。

えんぴつ

(2) 妹は 自分の それを なくして しまいました。

けしゴム

(3) 兄は 自分の それを かばんに 入れました。

ものさし

(1) 「ぼく」→ えんぴつ / (2) 「妹」→ けしゴム / (3) 「兄」→ ものさし

**2** 兄は としよしつ、姉は ほけんしつ、ぼくは たいいくかん、妹は おんがくしつへ 行きました。

(1) ぼくは そこで 友だちを まちました。

たいいくかん

(2) 妹は そこで 先生と 話しました。

おんがくしつ

(3) 姉は そこで 名前を よばれました。

ほけんしつ

(1) 「ぼく」→ たいいくかん / (2) 「妹」→ おんがくしつ / (3) 「姉」→ ほけんしつ

**3** かばんに 姉の ハンカチ、兄の 水とう、ぼくの とけい、妹の バナナがあります。

(1) 妹は 自分の それを 母に わたしました。

バナナ

(2) ぼくは 自分の それを つくえに おきました。

とけい

(3) 姉は 自分の それを かばんから 出しました。

ハンカチ

(1) 「妹」→ バナナ / (2) 「ぼく」→ とけい / (3) 「姉」→ ハンカチ

# おきかえて たしかめるこそあど言葉【こたえ】

なまえ

小3/4まいめ 3行のお話を 読んで、はなれた 行の 言葉を見つけよう

ひづけ

左の 赤い ○数字が こうほの 番号、右の 赤い 数字が その 言葉の ある 行です。  
3行目に出てくる言葉は、どちらの文にも当てはまりません。

こうほの 番号

行

1 1 おし入れに 兄の ラッパと、姉の ギターがあります。

2 たなの 上には ぼくの たいこが おいて あります。

3 母が たいこを となりの へやへ はこびました。

こうほ

① ラッパ

② たいこ

③ ギター

(1) 兄は 自分の それを おし入れから 出しました。

①

行

1

(2) 姉は 自分の それを 友だちに 見せました。

③

行

1

(1) 「兄」→ ラッパ / (2) 「姉」→ ギター

2 1 土曜日は どうぶつ園、日曜日は すいぞくかんへ 行きました。

2 月曜日は ゆうえんちへ 行きました。

3 火曜日に どうぶつ園の 前を 通りました。

こうほ

① どうぶつ園

② ゆうえんち

③ すいぞくかん

(1) 月曜日は そこで シャシンを たくさん とりました。

②

行

2

(2) 日曜日は そこで おべんとうを 食べました。

③

行

1

(1) 「月曜日」→ ゆうえんち / (2) 「日曜日」→ すいぞくかん

3 1 つくえの 上に 姉の ふうとうと、ぼくの きってが あります。

2 引き出しの中には 母の 毛糸が 入っています。

3 妹が ふうとうを 持って いきました。

こうほ

① きって

② 毛糸

③ ふうとう

(1) ぼくは 自分の それを 父に 見せました。

①

行

1

(2) 母は 自分の それを 妹に わたしました。

②

行

2

(1) 「ぼく」→ きって / (2) 「母」→ 毛糸

# おきかえて たしかめるこそあど言葉【こたえ】

なまえ

\_\_\_\_\_

小3/5まいめ もの・ばしょ・ことが まざった しあげの 1まい

ひづけ

\_\_\_\_\_

赤い数字がこたえ、その下の赤い字がさしているしゅるいです。  
「こと」は、前に書いてある「～したこと」をまとめてさしています。

1 おぼんに ぼくのおさら、兄のメロン、妹のジュースがのっています。

こうほ

① おさら

② メロン

③ ジュース

(1) 兄は自分のそれを自分の前におきました。

②

(2) 妹は自分のそれをテーブルへはこびました。

③

さしているのは(もの・ばしょ・こと)

もの

(1) 「兄」→メロン / (2) 「妹」→ジュース

2 ぼくはなわとびで百回とび、兄は遠足に行き、姉はかぜをひきました。

こうほ

① 遠足に行ったこと

② かぜをひいたこと

③ 百回とんだこと

(1) 兄はそのことを日記に書きました。

①

(2) ぼくはそのことを先生に話しました。

③

さしているのは(もの・ばしょ・こと)

こと

(1) 「兄」→遠足に行ったこと / (2) 「ぼく」→百回とんだこと

3 朝はびょういん、昼はとしょかん、夕方はパンやへ行きました。

こうほ

① びょういん

② としょかん

③ パンや

(1) 朝はそこで近所の人に会いました。

①

(2) 昼はそこで一時間すごしました。

②

さしているのは(もの・ばしょ・こと)

ばしょ

(1) 「朝」→びょういん / (2) 「昼」→としょかん